

入院診療計画書：乳腺疾患手術
 患者氏名：<<ORIBP_KANJI>> 様 病名： 症状： <<DYTODAY>>

日時	/	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
経過	入院(手術前々日)	手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目以降
達成目標	・手術に関する心身の準備ができ、不安を表出することができる		・心身ともに安定した状態で手術に臨める	・合併症がない(出血) ・術後、創痛コントロールができています ・術後、病棟トイレまで歩くことができます	→	→	→	・患肢の挙上ができる	・退院後の注意事項について理解できる	
治療計画	点滴			・翌日の朝まで点滴をします 	・術後の状態を見て、点滴を抜きます					
	内服	・服用中の薬を確認します 								
処置		・必要時、除毛を行います ・外来で術前にマーキングを行います	・弾性ストッキングをはきます	・胸に管が入っています ・酸素をしています ・術後バストバンドを装着します(術後1~2週間ほど使用します)	・胸の管の排液量を測定します	→	→	・胸の管は排液量を見て医師が抜きます ・検温は朝のみ行います	→	
検査	・適宜お知らせします									
活動安静度	・自由に行動できます	→		・ベッド上安静です(寝返りはできません) ・状態を見て、医師より歩行の許可が得ます	・腋窩リンパ郭清後の方はリハビリ室でリハビリを行います	→	→	→	→	→
食事	・制限はありません	→	・食べることはできません ・麻酔科指示の時間まで水・お茶などを飲むことができます	・状態を見て、飲水を開始します	・朝から普通食が始まります 	→	→	→	→	→
清潔	・シャワー浴ができます	 →	・手術室へ行く前までに、歯磨きをして下さい ・シャワーはできません		・胸の管がある場合、体を拭きます(下半身シャワー、洗髪が出来ます)	→	→	・胸の管が抜けたら、シャワー浴が出来ます	・退院後から入浴できます	
排泄	・制限はありません	→	・手術10分前にはトイレを済ませて下さい	・歩行の許可が出てから尿管を抜きます(最初のトイレ歩行は付き添います)						
教育指導説明	・看護師が入院生活をご案内します ・医師が手術の説明を行います ・手術時の必要物品(バストバンド・タオル・バスタオル)を確認します	・麻酔科医、手術室看護師の訪問します ・手術時間、絶飲食の説明を行います ・弾性ストッキングをお渡しします	・バストバンドとタオルはテーブルの上に置いて下さい		・バストバンド着用方法を説明します 	・腋窩リンパ郭清後の方へリンパ浮腫について説明を行います		・補整下着について説明します	・退院後の生活について説明します ※病状により退院日は前後します ・次回受診予約券をお渡しします ・会計計算が出来次第、ご連絡します	
特別な栄養管理の必要性	<input type="checkbox"/> 有 栄養状態に合わせた栄養管理を行います <input type="checkbox"/> 無									

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めて行くにしたがって、変わり得るものです。

2012年6月作成 2014年10月改訂

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものです。

地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館 乳腺外科 主治医：<<ORDCT_S_A>> ④ 担当医：<<ORDCT_T_A>> 看護師：<<ORDCT_N_A>> ④

上記について説明を受けました。 平成 年 月 日

患者氏名： _____ ④ (印鑑がない場合は自署)

親族氏名： _____ ④ (患者本人が未成年または親族の同意が必要な場合に記入)